

稲葉クリーンセンター稼働状況報告

回覧

稲葉クリーンセンターの稼働状況及び環境測定結果をご報告します。

なお、測定結果書(②)の⑤(関係)は下久堅、上久堅及び龍江の各自治振興センターに配置予定です。

① ごみ搬入状況等

①【年度別ごみ搬入量】

(単位:トン)

	委託収集	直接搬入	合計	前年比(量)	前年比(%)	備考
令和元年度	19,585.30	9,226.85	28,812.15	69.75	100.24%	
令和2年度	19,921.51	9,365.20	29,286.71	474.56	101.65%	
令和3年度	15,086.53	7,278.94	22,365.47	▲ 95.46	99.57%	R3.4~R3.12までの量で比較

○令和3年12月までのごみ搬入量は、22,365.47tで、前年度比99.57%(95.46t減)となりました。
○飯田市の占める割合は、全体の約73%で、前年度とほぼ同じ割合です。

②【ごみ組成】

	H31.4~ R2.1	R2.4~ R3.1	R2.4~R3.1 推定量(※1)
燃やすごみ	91.95%	89.11%	14,936
資源 紙	4.44%	6.07%	1,017
資源 プラ	3.32%	4.34%	727
埋立ごみ	0.18%	0.18%	30
金属	0.04%	0.12%	20
その他(不燃)	0.07%	0.18%	30
合計	100.00%	100.00%	16,762

★委託収集ごみの搬入ごみチェック※1に基づくごみの組成割合

○資源となる紙及びプラスチックの割合の合計は、10.41%(前年7.76%)で増加傾向にあります。

○これらの資源の推定量は、令和2年4月から令和3年1月までの委託収集ごみ約16,760tのうち1,740tと推定(年間では2,000t以上と推定)

※1 当施設と構成市町村で、委託収集ごみの組成をチェックしているもの

燃やすごみの減量にご協力をお願いします。

② 環境測定結果

①【排ガス測定】

(ア)《ばい煙測定》

調査機関：環境未来(株)総合検査センター

測定頻度：2ヶ月1回

測定項目(単位)	炉	測定日						協定値 (国基準値)
		R2.1.15	R2.3.17	R2.5.1	R2.8.5	R2.9.2	R2.11.2	
ばいじん (g/m ³ N)	1号炉	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.01以下 (0.15以下)
	2号炉	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
硫酸酸化物 (ppm)	1号炉	24	19	30	11	16	13	50ppm以下 (K値17.5以下)
	2号炉	34	14	22	16	23	11	
窒素酸化物 (cm ³ /m ³ N)	1号炉	52	61	44	61	57	62	100以下 (250以下)
	2号炉	62	51	42	53	53	61	
塩化水素 (mg/m ³ N)	1号炉	39	18	38	20	23	14	82以下 (700以下)
	2号炉	52	26	39	14	39	21	
全水銀 (μg/m ³ N)	1号炉	0.22	(測定無し)	(測定無し)	0.39(7/1実施)	(測定無し)	(測定無し)	50以下 (50以下)
	2号炉	0.12	(測定無し)	(測定無し)	0.21(7/1実施)	(測定無し)	(測定無し)	

※ 1. 測定結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を示す。

※ 2. 全水銀測定は、年2回実施予定

(イ)《排ガスダイオキシン類測定》

測定頻度：3ヶ月1回

測定項目	炉	測定日				協定値 (国基準値)
		R2.2.6	R2.5.1	R2.8.5	R2.11.2	
ダイオキシン類測定値 (単位：ng-TEQ/m ³ N)	1号炉	0.00017	0.012	0.026	0.00012	0.05以下 (5以下)
	2号炉	0.00070	0.00075	0.00083	0.00052	

②【焼却灰等ダイオキシン類測定】

(ア)《ダイオキシン類測定》(1, 2号炉混合)

調査機関：環境未来(株)総合検査センター

測定頻度：3ヶ月1回

測定項目	採取場所	測定日				協定値 (国基準値)
		R2.1.22	R2.5.1	R2.7.1	R2.10.21	
焼却灰(単位：ng-TEQ/g)	焼却灰ピット	0.00055	0.0038	0.016	0.0012	3以下
飛灰処理物(単位：ng-TEQ/g)	飛灰処理物ピット	0.20	0.43	0.24	0.72	

③【焼却灰等溶出試験】

(ア)《焼却灰》(1, 2号炉混合)

調査機関：環境未来(株)総合検査センター

測定頻度：3ヶ月1回

(単位：mg/L)

測定項目	採取場所	測定日				協定値 (国基準値)
		R2.1.22	R2.5.1	R2.7.1	R2.10.21	
アルキル水銀化合物	焼却灰ピット	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
水銀又はその化合物		0.0005 未満	0.0005 未満	0.0010	0.0005 未満	0.005 以下
カドミウム又はその化合物		0.003 未満	0.003 未満	0.003 未満	0.003 未満	0.09 以下
鉛又はその化合物		0.005 未満	0.005 未満	0.007	0.005 未満	0.3 以下
六価クロム化合物		0.02 未満	0.09	0.02 未満	0.02 未満	1.5 以下
砒素又はその化合物		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.3 以下
セレン又はその化合物		0.004	0.002	0.003	0.003	0.3 以下
1,4-ジオキサン		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.5 以下

※ 1. 測定結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を示す。 ※2. 不検出とは、その結果が定量下限値を下回ることを示す。

(イ)《飛灰処理物》(1, 2号炉混合)

測定頻度：3ヶ月1回

(単位：mg/L)

測定項目	採取場所	測定日				協定値 (国基準値)
		R2.1.22	R2.5.1	R2.7.1	R2.10.21	
アルキル水銀化合物	飛灰処理物 ピット	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
水銀又はその化合物		0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005 以下
カドミウム又はその化合物		0.003 未満	0.003 未満	0.003 未満	0.003 未満	0.09 以下
鉛又はその化合物		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.3 以下
六価クロム化合物		0.02 未満	0.03	0.02 未満	0.02 未満	1.5 以下
砒素又はその化合物		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.3 以下
セレン又はその化合物		0.013	0.009	0.007	0.012	0.3 以下
1,4-ジオキサン		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.5 以下

※ 1. 測定結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を示す。 ※ 2. 不検出とは、その結果が定量下限値を下回ることを示す。

④【焼却灰放射能測定】

調査機関：環境未来(株)総合検査センター

《放射能測定》(1, 2号炉混合)

測定頻度：年1回

(単位：Bq/kg)

測定項目	採取場所	測定日				国基準値
		R2.5.7				
放射性セシウム134	飛灰ピット及び 飛灰処理物ピット	不検出				8,000
放射性セシウム137		不検出				

※ 1. 不検出とは、その結果が定量下限値を下回ることを示す。

⑤【周辺環境測定】

調査機関：株式会社 環境技術センター

ア 大気質測定

測定頻度：年1回

調査地点：下久堅地区 ①稲葉峠付近(県道米川駄科(停)線沿) ②社会福祉法人あゆみ会南原苑付近
：上久堅地区 ③大鹿区民センター付近
：龍江地区 ④ふれあい広場 吾吾の里付近

測定項目	測定地点				協定値 (環境基準)
	下久堅地区		上久堅地区	龍江地区	
	①	②	③	④	
浮遊粒子状物質(7日間)(mg/m ³)	0.013	0.016	0.014	0.014	0.10以下(日平均最高値)
二酸化窒素(7日間)(ppm)	0.003	0.004	0.003	0.003	0.04以下(日平均最高値)
二酸化硫黄(7日間)(ppm)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.04以下(日平均最高値)
塩化水素(7日間)(ppm)	0.0007未満	0.0007未満	0.0007未満	0.0007未満	0.02以下(最高値)
ダイオキシン類(7日間)(pg-TEQ/m ³)	0.0060	0.0065	0.0050	0.0049	0.6以下(7日間平均値)

※ ppmは100万分の1、pgは1兆分の1g

イ 悪臭測定

測定頻度：年1回

調査地点：下久堅地区 ①下久堅柿野沢3517-7 三石宅付近
②下久堅知久沢川榎田橋付近

(単位：ppm)

測定項目	時間区分	測定地点		協定値
		①	②	
悪臭(臭気指数)	昼間	10未満	10未満	10未満

環境測定結果は、
全測定項目が協定値以下
となっています。

ウ 水質測定

【地下水】

測定頻度：年1回

調査地点：下久堅地区 ①下久堅柿野沢3517-7 三石宅付近

測定項目	時間区分	測定地点 ①	協定値
水質	昼間	環境基準値以下	各項目

【河川】

測定頻度：年1回

調査地点：下久堅地区 ②知久沢川榎田橋付近 ③南原大井 下久堅南原541-7 高橋宅付近
：上久堅地区 ④玉川 玉川橋付近
：龍江地区 ⑤龍江大井 龍江(上城上)699-2先 ⑥イタチ川 鷺ヶ沢橋付近

(単位：pg-TEQ/L)

測定項目	時間区分	測定地点					環境基準
		下久堅地区		上久堅地区	龍江地区		
		②	③	④	⑤	⑥	
水質中ダイオキシン類	昼間 (6:00~22:00)	0.32	0.46	0.35	0.38	0.36	1以下

エ 土壌測定

測定頻度：年1回

調査地点：下久堅地区 ①知久平統合簡易水道牧野内減圧槽付近 ②下久堅南原1004-2付近
③南原区民センター付近 ④下久堅自治振興センター付近
：上久堅地区 ①上久堅(堂平)11887-10 中山宅付近
：龍江地区 ①龍江(大屋敷)9555-14 四百目宅付近 ②竜東中学校付近

測定項目	時間区分	測定地点				環境基準
		下久堅地区				
		①	②	③	④	
土壌ダイオキシン類 (単位：pg-TEQ/L)	昼間	0.099	6.3	0.17	0.0018	1,000以下
		上久堅地区		龍江地区		
		①	①	②		
		0.13	33	0.20		

飯田市 ため池 ハザードマップ

対象ため池
おおづつみ
大堤

【発行元】 飯田市役所
〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534
電話：0265-22-4511(代表)

この「飯田市ため池ハザードマップ」は、飯田市が大堤を対象として行ったはん濫解析結果をもとに、現地踏査結果を踏まえて最大浸水深、はん濫水が到達する時間の情報及び住民の皆様が避難するために必要な情報をまとめたものです。

自分の家がため池からのはん濫想定区域に入っていないからと言って、必ずしも安全であるとは限りません。

ため池からのはん濫に備え、日ごろからこのハザードマップを活用し、家族や地域で話しあい、一人一人が避難方法や避難場所を確認しましょう。

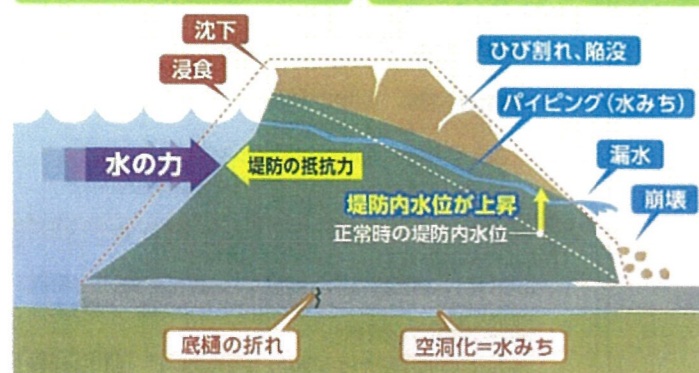


！ ため池が危険なとき

ため池の決壊は、大地震や集中豪雨により発生する可能性があります。

堤防が変形している

漏水が見受けられる



◆大雨のとき

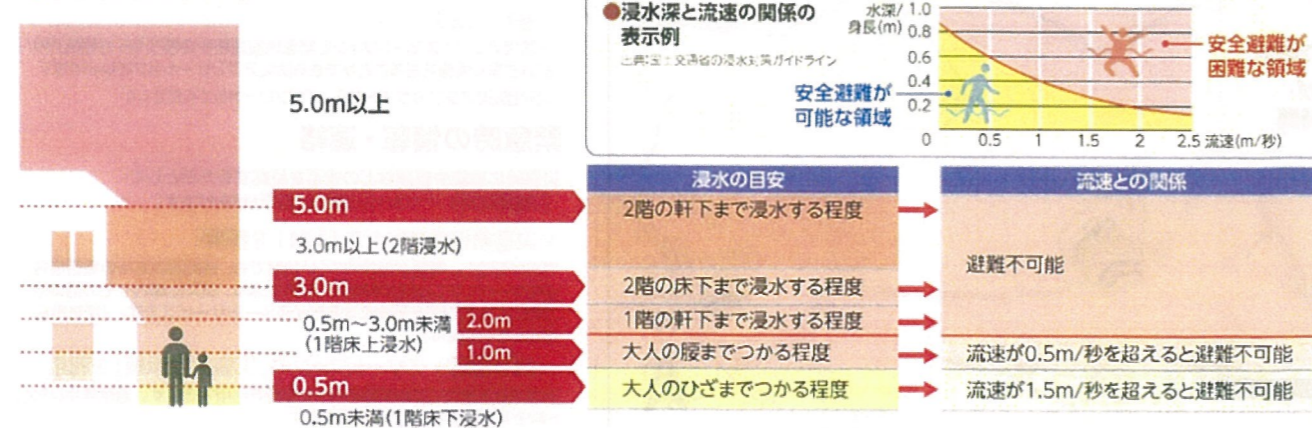
集中豪雨や長雨等により、ため池の水位が上昇し堤防に浸透する水の量が増え、ため池決壊の危険性が高まります。また、流木などによりため池の余水吐が塞がれるとため池が満水となり水が堤防からあふれ出し、堤防が侵食され決壊に至る恐れが更に高まります。

◆地震のとき

大地震では、堤防に亀裂や漏水・沈下が生じる可能性があります。強度低下により水圧に耐えきれず決壊することがあります。また、その後の余震で決壊することがあるため注意が必要です。

！ 浸水深による分類の目安

◆浸水深の目安



！ 避難をするときに注意すること

◆ため池決壊以外の災害も意識する

ため池が決壊している状況では、周辺で下図のような災害も発生している恐れがあることに注意して避難してください。



◆危険な場所は避ける

避難時は安全な広い道を選ぶようにし、できるだけ狭い道や堀ぎわ・河川や水路の近くなどは避けてください。

◆浸水し始めたら無理をしない

歩ける水深の目安は、ひざ位までです。水深が浅くても流れが速くなると大変危険なので、無理な移動は避けてください。

◆屋内安全確保

浸水が速く逃げ遅れたときは、無理をせず自宅の2階や近くの頑丈な高い建物に避難してください。

！ ため池ハザードマップの活用方法（急な事態へ備えましょう）

1 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

- 自宅などの場所を確認し、周辺の浸水の深さや氾濫水の到達時間を確かめましょう。
- 緊急時にも地図を確認できるように、居場所には印をつけておきましょう。

2 避難場所を決めておきましょう。

- 浸水の深さやはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- 避難時間がなかったり、避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所も探しておきましょう。

3 避難場所までの避難経路を考えましょう。

- 避難場所まで安全に避難できる経路を考えましょう。
- 避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。

4 日頃から家族や地域で話し合いましょう。

- 災害時に互いが協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合いましょう。
- 避難の際に支援が必要な要配慮者への情報伝達方法などを決めて確認しておきましょう。

5 防災情報の入手方法を確認しましょう。

- ため池の堤防が被災すると、短時間で決壊に至る可能性がありますので、日頃から防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。
- 自動的に防災情報が配信されるサービスもありますので、活用しましょう。(防災情報メール、防災アプリなど)

6 市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- 飯田市では、様々な災害時の避難に役立つよう、各種ハザードマップを作成しています。このマップと併せて活用し、急な事態へ備えましょう。

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	
家族の集合場所	
緊急時の連絡先	場所: _____ 電話: _____
かかりつけの病院	場所: _____ 電話: _____

非常時持出品リスト（準備ができれば□にチェックを入れましょう）

- | | | |
|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> 貴重品
現金、預金通帳、印鑑、キャッシュカード、健康保険証、免許証 | <input type="checkbox"/> 道具類
缶切り、栓抜き、ナイフ、割り箸、ビニール袋など | <input type="checkbox"/> 乳幼児がいる家庭
粉ミルク、哺乳瓶、おむつ、離乳食など |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 生活用品
衣類、タオル、マスク、体温計、携帯電話等の充電器など | <input type="checkbox"/> 妊婦がいる家庭
脱脂綿、ガーゼ、新生児用品、母子手帳など |
| <input type="checkbox"/> 照明器具
懐中電灯、ローソク、ライターなど | <input type="checkbox"/> 医薬品・常備薬 | <input type="checkbox"/> 要介護者がいる家庭
おむつ、常備薬、障害手帳など |
| <input type="checkbox"/> 非常用食品・飲料水
火を通さずに食べられるもの | <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災頭巾・軍手 | |

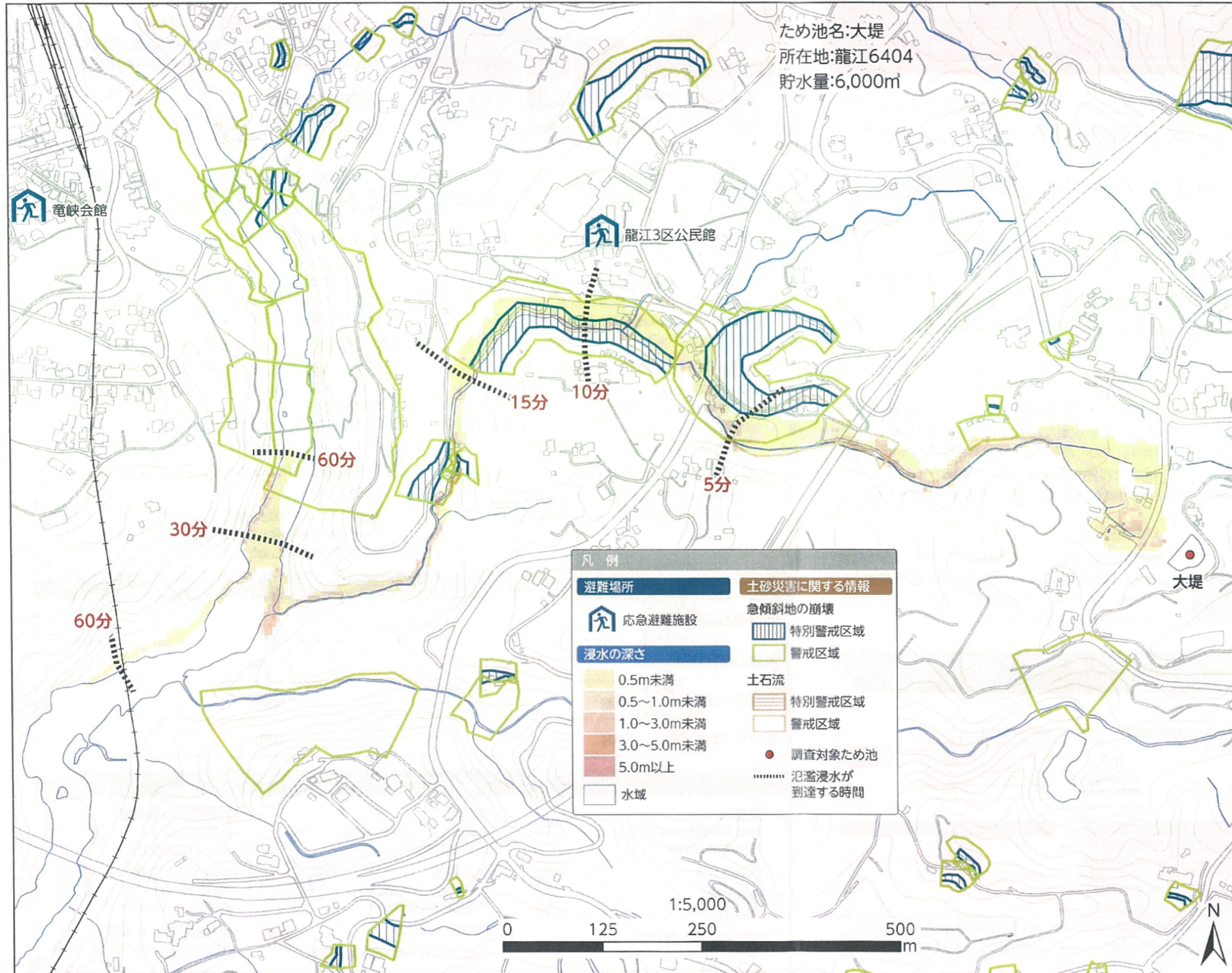
飯田市 ため池 ハザードマップ

対象ため池
おおづつみ
大堤

緊急時の
連絡先

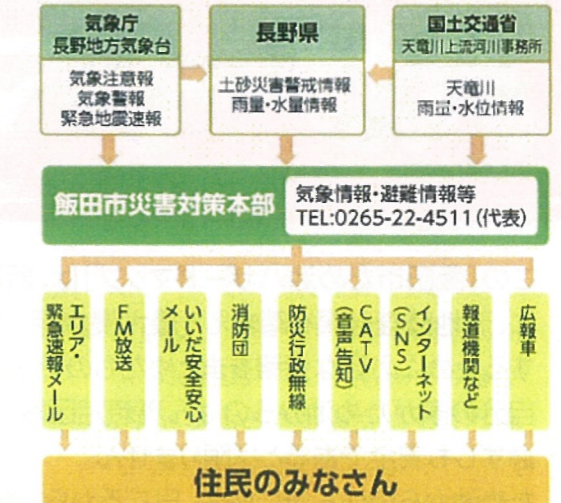
行政機関
飯田市役所土木課…………… 0265-22-5257
龍江自治振興センター …… 0265-27-3004
飯田広域消防…………… 119
飯田警察署…………… 110

医療機関
飯田市立病院…………… 0265-21-1255



避難情報

情報伝達の流れ



防災情報

避難に備え早めの情報収集を心がけましょう

インターネット

- 飯田市緊急情報**
●飯田市役所 TEL:0265-22-4511(代表)
<https://www.city.iida.lg.jp/>
- 天気予報・台風などの一般気象情報**
●長野地方気象台(自動応答) TEL:026-232-2037
<https://www.jma-net.go.jp/nagano/>
- 長野県防災情報**
●長野県河川砂防情報ステーション
<https://www.sabo-nagano.jp/res/porta.html>
- 国土交通省 川の防災情報
<https://www.river.go.jp/>
- 国土交通省 防災情報提供センター
<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

メール

- いいだ安全・安心メール(緊急情報)
市では、火災発生や事件・事故などの情報をメールで配信しています。このサービスを利用するためには、次のとおり利用者登録が必要です。
t-lida-ansin@sg-m.jp に空メールを送信してください。電子メール(携帯電話)にて配信するサービスです。情報提供料は無料ですが、メール受信にかかる通信費用(パケット料金等)は利用者の負担になります。
- 携帯電話業者 緊急速報メール、エリアメール(登録は不要)

その他

- 各社 防災アプリ
※防災アプリ:スマートフォンで緊急地震速報や豪雨予報・避難情報などいち早く情報を知ることができる防災アプリケーションをいいます。(各社防災アプリのサイトから、ダウンロードしてください)

緊急時の情報・連絡

- 災害時に家族や親類などの安否を確認する方法として「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言板」があります。
- 災害用伝言ダイヤル「171」を利用
災害が発生し、電話がかけにくい状態でも、被災地の方々の電話番号等をキーにして、伝言の録音及び再生により、被災地域内やその他の地域の方々との連絡を可能にするボイスメールサービスです。(携帯電話からでも可能です)
- 携帯電話・スマートフォンの「災害用掲示板」を利用
携帯電話業者で「災害用掲示板」を無料で利用できます。通信費用(パケット料金等)は利用者の負担になります。